

活動弁士

澤登翠の世界

sawa

to

midori

活弁付きシネマ&トーク

2005年2月2日(水) 開演19時(開場18時30分)

終演21時30分

場 所：下北沢・北沢タウンホール

入場料：1500円(前売り1200円)



「暎の母」

当代随一の活弁士



「チビッコ・ギャングのドッグ・デイズ」

第一部 ドキュメンタリー映像「活動弁士 澤登 翠の世界」上映

第二部 澤登 翠・自分を語る

第三部 澤登 翠の活弁による無声映画上映

「暎の母」「チビッコ・ギャングのドッグ・デイズ」

主催：シネマF倶楽部

後援：世田谷区

協力：(株)マツダ映画社

問い合わせ先：シネマF倶楽部 Fax 03-3306-2762 (小野)、メールアドレス cinema_f@hotmail.co.jp

東京ウィメンズプラザ民間活動助成事業

活動弁士 澤登翠の世界

SAWATO MIDORI



映画の始まりの時代。映画には音がありませんでした。そこで、日本では活動弁士が登場し、時には主人公の声となり、時には場面の説明をして、映画を大いに盛り上げたのです。しかし、やがて映画に音がつき、活動弁士の役割は終わります。

それでも細々と活動を続けていた活動弁士に魅力を感じ、女性でありながら弁士の世界に飛び込んだのが澤登翠さんです。30年の歳月を活動弁士を社会的に認知させることに奔走し、現代の語りとしての活動弁士の芸を様々な機会を通じて紹介してきました。今では、日本だけではなく、ヨーロッパにまでその活動は広がっています。

そのひたむきな情熱はどこから来たのか。澤登翠さんの活動をドキュメンタリー映像で追いかけてきた桑原弘明さんの作品を通して、また澤登さん自身のお話の中で、その秘密に迫りたいと思います。そして、最後にその芸をたっぷり堪能しての、お得な2時間半です。

活弁付きシネマ&トーク

第1部 ドキュメンタリー映像『活動弁士 澤登翠の世界』(桑原弘明監督作品)

桑原弘明：1998年大学卒業後、劇場映画『PARTY7』(石井克人監督)に演出助手として参加。その後CM映像の制作などで活躍。2000年に『Spiritual message～活動弁士澤登翠の世界』を制作・監督。現在、テレビ・映画などで幅広い活動をしている。今回のドキュメンタリー映像は、2000年制作のものを再編集した作品。

第2部 澤登翠 自分を語る

澤登翠(さわとみどり)プロフィール：東京都出身。法政大学哲学科卒。1973年、活動弁士・故2代目松田春翠に入門、戦後初の女性活動弁士となる。幅広い活動を通じて弁士の存在をアピールし、途絶えそうになった「伝統話芸・活弁」を復活させ、後進の育成にも力を注ぐ。国内はもとより、アメリカ、フランス、イタリアなど海外でも活躍、高い評価を受けている。的確な作品解釈による多彩な語り口は当代随一。時代劇、現代劇、洋画とレパートリーは豊富。90年日本映画ペンクラブ賞受賞、95年日本映画批評家大賞ゴールデン・グローリー賞受賞、00年第21回山路ふみ子文化財団特別賞受賞、02年平成14年度文化庁芸術祭(演劇部門)優秀賞受賞。映画評も執筆、テレビ・ラジオなどにも多数出演。

第3部 活弁付き 無声映画上映

『臉の母』 1931(昭和6)年、日本、32分/ 監督：稲垣浩、原作：長谷川伸、

出演：片岡千恵蔵、山田五十鈴、常盤操子

【あらすじ】『番場の忠太郎』でお馴染みの人情時代劇。巨匠・稲垣浩、若き日の珠玉の一編。幼い頃、母に別れた忠太郎は思慕の念で母を捜しやっと出会えるが……。

片岡千恵蔵の忠太郎、十代の山田五十鈴が可憐な娘役を演じている。

『チビッコ・ギャングのドッグ・デイズ』(Our Gang Dog Day'S)

1925年/ 米/ 監督：ハル・ローチ/ 出演：アワー・ギャング(チビッコ・ギャング)『チビッコ・ギャング』シリーズ

22年にハル・ローチが発案して創り上げた人気シリーズ。チビッコが主役で人気となり、40年代以降まで200本以上が製作されている。配役は何人も変わっているが、『ドッグ・デイズ』はオリジナル・メンバー出演の貴重な作品。

メンバーは、デブのジョウ・コップ、チビのジャッキー・コンドル、チビッコ黒人のファリナ、サンシャイン・サミー、おしゃれな女の子メリー・コーンマン、&そばかすのミッキー・ダニエルの6人。悪戯っ子の魅力が一杯の元気なギャングもたち。

『ドッグ・デイズ』：ミッキーの犬は賢く芸当も上手、たいしてジョウの犬は、な～んにもできない。ミッキーのお母さんが赤ちゃんにミルクをあげて世話してとお願いします。すると、遊びのうちに夢中なミッキーは、賢いワン君に赤ちゃんの見張りをさせようとするのですが……。チビッコとワン君が繰り広げる物語。



『臉の母』



『チビッコ・ギャングのドッグ・デイズ』

2005年2月2日(水)

開演19時(開場18時30分) 終演21時30分

場 所：下北沢・北沢タウンホール

入場料：1500円(前売り1200円)

前売りは下記へお問い合わせください

シネマF倶楽部 Fax 03-3306-2762(小野)

E-mail:cinema_f@hotmail.co.jp



小田急線・井の頭線「下北沢」下車南口より徒歩5分
小田急バス「北沢タウンホール」下車
(駒沢陸橋～北沢タウンホール)

主催：シネマF倶楽部

後援：世田谷区

協力：(株)マツダ映画社

東京ウィメンズプラザ民間活動助成事業